

令和８年度秋田県強度行動障害支援者養成研修 実践研修 開催要項

1 目的

行動障害を有する方のうち、いわゆる「強度行動障害」を有する方は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、現状では事業所が受け入れに消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されるところです。一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることができていることが知られています。

このため、強度行動障害を有する方に対し、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とし、強度行動障害支援者養成研修（実践研修）を実施します。

2 実施主体

秋田県

3 実施機関

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

4 日程・実施形態

日 程：１日目

{	1回目	令和８年１０月１日（木）	講義
	2回目	令和８年１０月２日（金）	講義
	※決定通知に記載されたいずれかの回を受講		

※１日目の講義については、いずれもオンラインによる動画配信

２日目

令和８年１０月６日（火）講義・演習（集合形式）

会場：秋田テルサ 多目的ホール

（秋田市御所野地蔵田３丁目１－１）

5 カリキュラム

別紙実践研修カリキュラムのとおり

6 定員

１２０名程度

※申込者多数の場合は、秋田県の選考により受講の可否を決定します。あらかじめご了承ください。

7 対象者

次の要件を全て満たす者

- (1) 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を修了した者
- (2) 秋田県内の障害福祉サービス事業所等において、知的障害、精神障害のある方を支援対象にした業務に従事している者、又は今後従事する予定のある者
- (3) 研修の全課程を受講できる者

8 申込み

(1) 申込から受講決定までの流れは、次のとおりです。

- ① 当事業団ホームページ内の『研修情報』にある申込フォーム(Google フォーム)より 8月18日(火)正午までに 申込んでください。

※申込はこちら→<https://forms.gle/ggMimaGriSHpVarX6>

- ・同一事業所から複数名の受講申込を行う場合は、受講希望者ごとに申込フォームから申込をお願いします。また、選考の際の参考としますので、それぞれの研修について、同一事業所の申込人数、優先順位を正確にご記入ください。
- ・送信後、Google よりフォーム送信完了についてのメールが届きます。
- ・必ずメールが届いたことを確認していただき、申込の翌日（翌日が土日祝日の場合は翌営業日）までに Google から返信がない場合は正しく受信出来ていない（または申し込みが完了していない）可能性がありますので、研修事務局にお問い合わせください。申込に関するトラブルが生じた場合、自動返信メールを保管されている方のみ対応いたしますのでご注意ください。同一事業所から複数名の受講申込を行う場合は、全員分のメールを保管してください。
- ・この時点では、まだ受講決定ではありません。
- ・所属長等の責任の下、申込くださるようお願いいたします。業務等の理由で途中離席がないよう、当日の受講体制を確保のうえ、申込ください。
- ・受講に際して、障がい等の理由によりサポートが必要である場合は、申込フォームの記載欄に記載してください。なお、詳細については直接確認を取らせていただく場合があること、また希望に十分対応しきれないことがあることをあらかじめご了承ください。
- ・本研修を申込する場合、秋田県強度行動障害支援者養成研修基礎研修修了者は、基礎研修の修了証書の提出は不要です。申込フォームの記載欄に基礎研修修了年度と修了証書の右上の番号を記入してください。秋田県以外の同研修を修了された方は、基礎研修の修了証書の写しを PDF にし、メールにて研修事務局へ提出してください。メールアドレス：koujisys@fukinoto.or.jp

※メールの件名を【強度行動障害支援者養成研修送信】としてください。

（無題等の場合、迷惑メールへ振り分けられる可能性があります。）

- ・申込内容に不備のある場合は研修事務局より連絡をします。メールアドレス等連絡先に不備があり、研修事務局より連絡が取れない場合は申込が無効となりますので正確に記入してください。
- ・重複申込は無効になります。申込内容を修正またはキャンセルする場合には、研修事務局へ連絡してください。申込締め切り後の申込内容の修正はできません。余裕を持った申込にご協力をお願いします。

- ② 受講の可否については、申込フォームに記載されたメールアドレス宛に次のとおり研修事務局から決定通知をメール送信します。

・本研修の受講可否：令和8年8月25日（火）午後5時まで

9 受講料

- 金 額 2, 0 0 0 円（消費税込）
- 振込期限 令和8年9月10日（木）まで
- 支払方法 口座振込（振込にかかる手数料は受講者負担とします）
- 領 収 証 振込明細書をもって領収書の発行に代えます。
- 振 込 先 受講可否決定通知送付の際に請求書（インボイス対応）をお送りします。
※納入後のキャンセル及び欠席に対しての返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

10 オンライン研修

- （1）オンライン研修の受講に際しては、インターネット環境をご準備ください。LAN ケーブル接続環境での視聴を推奨します。なお、インターネット接続に伴う通信料等は各自でのご負担をお願いします。通信量が多いため、4 G等の携帯電話回線の場合、利用制限や多額の通信費用が発生することがあります。
- （2）オンライン研修の案内は、受講料の振込確認後、研修実施日1週間前を目途に申込フォームに記載されたメールアドレスへ送信します。当日使用する機器で受信可能なメールアドレスを記入してください。受講可で受講料を振込した方で、研修実施日3日前までにオンライン研修の案内が届いていない方は、研修事務局へ連絡してください。
- （3）オンライン研修の受講に際しては、受講者ごとにマイク・カメラの使用可能なパソコンをご準備ください。（タブレットでの受講は機能が制限されるため、推奨しません。スマートフォンでの受講はできません。）研修当日は、パソコンのカメラを通して受講確認をしますので、休憩時以外はカメラをONにしてください。なお、当研修事務局の責による事由以外で受講できない場合は、いかなる理由でも修了は認められませんので、ご了承ください。
- （4）受講者は、オンライン研修に際して録音・録画・保存等をしないようお願いします。
- （5）オンライン研修のための URL・パスワードは研修に参加する方のみ利用可能です。URL・パスワードの再配布は禁止です。
- （6）実施機関は、Zoom によるオンライン研修を録画・保存します。

11 研修資料

研修日の1週間前を目安に研修資料を申込時登録されたメールアドレスに送付します。

各自ダウンロードの上、当日忘れず印刷して持参してください。なお、資料はカラーコピーを推奨します。

（当日、会場には、研修資料は準備しておりませんので、ご注意ください。）

12 修了証書の交付及び修了者名簿の管理

本研修の全日程を修了した方に、それぞれ秋田県より修了証書が交付されます。研修修了者名簿（修了証書番号、氏名、生年月日等）は、個人情報として十分な注意を払った上で秋田県の責任において一元的に管理します。修了証書は、2日目の研修終了後に交付します。

なお、遅刻や早退、途中離席など研修事務局が受講状況を確認できない場合は、欠席とみなし、修了証書は交付できません。また、受講態度の悪い方（私語、居眠り、携帯電話の使用、移動中の車両内での受講等）も修了証書を交付できませんのでご注意ください。

13 その他

- （1）本研修及び基礎研修を修了した方は、行動援護従業者養成研修を修了したものとみなされます。
- （2）受講者は当該研修で知り得た個人情報を、他人に知らせたり不当な目的に使用したりすることのないようお願いいたします。
- （3）感染症等の状況によっては、やむを得ず研修を延期または中止する場合があります。開催に関し変更があった場合は、別途連絡致します。
- （4）受講者の氏名や生年月日の入力誤りによる修了証書の差し替えの要望が多数寄せられております。修了証書は、申込み時に入力された情報を基に作成します。申込みの際は、入力内容を十分にご確認いただき、くれぐれもお間違いのないよう厳にお願い申し上げます。

14 問い合わせ先（研修事務局）

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団 事務局

強度行動障害支援者養成研修担当

〒010-1412 秋田市御所野下堤五丁目1番地の1

TEL 018-889-8363 FAX 018-829-3670 E-mail: koujisisys@fukinoto.or.jp

令和8年度秋田県強度行動障害支援者養成研修【実践研修】カリキュラム

1日目 10月1日(木)・10月2日(金) 9:30～16:40

※受付 9:00～ **オンライン配信**

9:30～	10	開 会 1日目オリエンテーション	・ 日程説明
9:40～	120	支援を組み立てるための基本〔講義1〕	・ 強度行動障害への支援に必要な知識 ・ チームアプローチの重要性
11:40～	60	休憩	
12:40～	60	組織的なアプローチ〔講義2〕	・ 組織的なアプローチの重要性
13:40～	10	休憩	
13:50～	30	実践報告〔講義3〕	・ チームによる支援の実際 ・ 強度行動障害と医療的アプローチ
14:20～	10	休憩	
14:30～	60	関係機関との連携〔講義4〕	・ 関係機関（医療機関等）との連携の方法
15:30～	10	休憩	
15:40～	60	アセスメントの方法〔演習1－①〕	・ 具体的なアセスメントの方法
16:40		終了	

2日目 10月6日(火) 9:30～17:15

※受付 9:00～ **集合形式**

9:30～	5	2日目オリエンテーション	・ 日程説明
9:35～	120	アセスメントの方法〔演習1－②〕	・ 障害特性に基づくアセスメント
11:35～	60	休憩	
12:35～	180	手順書の作成〔演習2〕	・ アセスメントに基づく支援手順書の作成
15:35～	10	休憩	
15:45～	90	記録の分析と支援手順書の修正〔演習3〕	・ 記録の方法 ・ 記録の分析と支援手順書の修正
17:15		終了	

※研修の開始・終了時間、研修内容等は予定ですので、今後変更される場合があります。

※オンライン配信については、機材トラブル等により予定終了時間が延長する場合がありますので、時間に余裕をもって受講してください。